



発行元

西村クリニック

四條畷市楠公 1-14-6

072-862-3001

四條畷 西村クリニック

検索

スマホや携帯でも当クリニックのホームページをご覧いただけます

先日、十四歳で将棋のプロ棋士になった藤井四段がデビュー戦以来二十九連勝の新記録を打ち立てたとの事で藤井ファイバーが起こり、将棋界も注目される様になりました。

その藤井四段ですが、勝つてもおどる事なく中学生とは思えない様子を落ち着いた話ぶりで、世間にも好印象を与えた様であります。勝負事には勝ち負けが付きものですが、将棋は負ける時「負けました。」と言って自ら負けを認め頭を下げるなければならぬのです。そういった厳しい世界で数々の負ける事を通して人間の成長し、あの様子を落ち着いた受け答えができる様になったのでしよう。

藤井四段の強さの秘訣はその圧倒的な終盤力にあります。彼はその終盤力を詰将棋を解く事で鍛えた様で詰将棋解答選手権では星みいる強豪を押しさえて現在三連覇中であります。

そういう多くのプロ棋士に問題集としても使われている本に「詰将棋パラダイス」という詰将棋の専門誌があります。



私の趣味の一つに詰将棋の創作がありますが、この前の八月その「詰将棋パラダイス」の表紙に私の作品が採用され掲載されました。この本を片手に多くのプロ棋士たちが終盤の読みを鍛えると思うと我ながら感慨ひとし

おであります。

院長 西村 章



### 職員からの赤手紙コーナー♪

暑い時は、かき氷が美味しいですね♪  
伊勢に行かれたら、是非食べていただきたいのが  
「赤福氷」です(\*´∩`\*)  
抹茶の蜜がたっぷりかかった山盛り氷に  
かき氷用の  
「特製赤福餅」が2個入っています♪  
甘くて冷たくて  
とっても美味しいです(#`∩`#)



楽しい秋に  
乾杯!!  
(◇)

### 編集後記

名営業損やプライバシーの侵害  
不適切な発言など  
頻りにテレビでも取り上げられる昨今です  
発言には気をつけたいものです  
(\*´ω`\*)

人はどうやってマインド・コントロールされるのか・・・  
心理学的な考えでは”アメとムチ”の変化球で簡単にコントロールできます。「連続強化」という必ずアメがもらえるという法と「間欠強化」という必ずしもアメがもらえるわけではない法です。相手を飽きさせず長期に渡ってコントロールするには2つの方を使い分けることです。連続強化で信頼を強固とし間欠強化で意外性を持たせます。また人間は自分が選んだものは良いという幻想「コントロール・イリュージョン」を心に抱きこの自己暗示は誰しもが強固であり何かのことでこのことを自分自身が確認することによりマインド・コントロールをさらに解けにくくさせます。また自分の頑張りではどうしようもないと気づいた時に無気力になってしまいます。無気力である方が得だと学習してしまいます。為せば成るとは正反対の感覚です。また自分は良いことをしたなどと自己を肯定することは自惚れと爽快感で成り立ちそんな毎日続けることで前向きな自己像を持ち自分に酔うことができます。自分を好きになり自分のステージが上昇した気持ちにさえなり「もっと頑張ろう！」と前向きなエネルギーが沸いてきます。自己肯定感の主観的幸福度を著しく高め心理学ではその感情を「多幸感」言い世話好きな人はみな前向きで躍動感があり幸せそうに見える人が多いのもこのような心理の働きとも言えるのです。

